

事業支援・仕事・技術・資格の情報ページ

不払いや融資など仕事・経営の相談は遠慮なく東京土建の各支部事務所まで。



小池都知事に板図で説明する片岡さん

建築カレッジ 第22期生(2年生)

卒業制作がいよいよスタート

【建築カレッジ・吉川新吾 記】東京建築カレッジには、美術系や建築系の大学と同じように「卒業制作」があります。来月3月には「卒業制作発表会」を公開形式で行ない



21期生の卒業制作発表会の様子 (2018年2月18日)

ます。予算、工期など定められた条件の範囲でテーマを自由に設定し、見積りも設計施工も工程管理も自主的に行ない、カレッジで学んだ成果をアピ

原寸大に近い 卒制かなり貴重

カレッジ卒業生の一人はこう話します。「大学の建築学科の『卒業設計』は模型までの場合がほとんど。無垢の木を主材料にして原寸大に近いもの作りが試せるカレッジの卒業制作はかなり貴重です。」

カレッジでは、伝統構法を取り入れた実習棟や規矩(きく)術演習など大工技術の実習授業が目立っていますが、教育内容は多彩です。卒制準備、住宅設計、構造力学、情報処理といった分野でもユニークな授業を展開中。見学も

資格講習コーナー

お申込み、お問合せは各支部技術担当者へ

- 【特別教育など】
 - 足場10月4日(木)池袋、7千円
 - 職長・安全衛生責任者10月10日(水)池袋、1万4千円
 - 低圧電気10月2日(火)池袋、7500円
- 【現場作業主任者の能力向上教育(作業主任者修了者への、おむね5年毎の再教育)】
 - 10月23日(火)池袋、8千円
 - 職長・安全衛生責任者能力向上教育(作業主任者修了者への、おむね5年毎の再教育)
 - 11月20日(火)池袋、8千円
- 【溶接】
 - アーク溶接10月19日(水)池袋、1万1千円
 - 10月30日(火)池袋、1万1千円
- 【建設機械】
 - 訪れた来場者に大変好評だった鉋削り体験にしても、素人がそれなりに上手に削れるようにするには刃の研ぎから台の調整まで仕込みが大変だ」と、苦労を語っていただきました。

歓迎します。●卒制指導担当の関昌彦講師の話

「カレッジ生が建築分野でやりたいことを自由にやらせたい」というのが卒業制作の第一の狙いです。教務運営委員会が決められた制約の範囲の中で、自分たちに何ができるのか、深く考え行動してもらいます。直接の作品制作にとどまらず、仲間との付き合い方、時間のつくり方、予算の組み方、趣旨が伝わる発表の仕方など、すべてが勉強です。」

12月末の発表会、3月の卒業制作発表会にぜひご来場ください。

【本部副委員長・渡辺義久 記】建設キャリアアップシステムの「現場就業履歴の蓄積」(本運用)開始に向けた、スケジュールの見直しを発表されました。

CCUS 本格運用来春から

今のうちに登録推進を

19年1月以降、システムを利用できる現場を選定した「限定運用」を開始し、19年4月からすべての現場

での「本運用」に移行する、としていきます。これまで、システム運用主体は秋ごろ本格運用開始に向けた、事業者登録、技能者登録は行なわれていた、とされています。これまで通り、事業者登録は行なわれていた、とされています。これまで通り、事業者登録は行なわれていた、とされています。

求人

- 小型移動式クレーン9月26日(水)池袋、1万1千円
- コンクリート造の工作物の解体等10月30日(火)池袋、1万1千円
- 【溶接】アーク溶接10月19日(水)池袋、1万1千円
- 【事業所向け】新入職者教育(法定の「雇入れ時教育」の一部と、足場特別教育・熱中症の2つの特別教育を実施)10月3日(火)池袋、9300円
- 【パソコン講習】JW-CAD10月2日(水)池袋、5万3千円
- エクセル(計算機能・関数・効率良い作成など。オリジナル見直し書を作りたい方にお勧め)9月19日(水)池袋、1万9千円
- 【建築士講習】(東京土建A TEC)建築士定期講習(3年度毎に受講義務)、①9月27日(木)
- 防水、塗装、施工管理、営業(正規・請負)
- ㈱インバート(足立支部) 5647-22550
- ㈱高岡(杉並支部) 3333-80005
- 電気工、空調設備工(短期・請負) 野中電気産業(中野支部) 090-8808-73688
- 解体工(正規) ㈱志賀興業(葛飾支部) 3691-6400
- 建築金物(正規) S.F.C.工業(豊島支部) 090-1999-26903
- 塗装工事(正規・短期) ㈱鈴芸塗装工業(大田支部) 090-2403-9712
- 内装ボード工(正規) ㈱聖優建工(西東京支部) 090-2489-26508
- 金屈加工(螺旋階段・特殊階段) (正規) ㈱ハセケン(北支部) 3967-4459
- 配管工(正規・請負) ㈱H.I.C.(渋谷支部) 090-6716-65996
- とび職(解体足場) (正規) 江戸鶴(江戸川支部) 090-3323-19654
- サッシ、ガラス(正規) ㈱住硝(杉並支部) 3331-2281
- 水道工事(正規) ㈱芳川設備(世田谷支部) 3300-9003

小池都知事も視察に

匠の技祭典で伝統技術披露

東京都主催の「ものづくり匠の技の祭典2018」が、8月8日から10日までの3日間、東京国際フォーラムで開催されました。

本イベントは、衣・食・住の様々な分野における伝統的な匠の技が、日本全国から集結。これまで日本を支えてきた伝統の技と最先端のものづくり技術の魅力と、観るのほもちろん、自ら体験して楽しむことができ

各分野と伝統工芸・全国のゾーンに分かれ、匠による実演や逸品の展示等が行なわれました。そのうちの住のコーナー

場者は鉋(かんな)掛けの体験や材料加工の実演を楽しんでいました。上棟式は例年どおり、葛飾支部の片岡茂樹技術対策部長

片岡さんによると、これまで3日間毎日行なっていた組立・解体作業を、今年

はななくしたので細工がラクになったそうです。また、丸太の「振れ」を抑えるのに登り梁(のぼりばり)を増やして安定感を増したのだとか。

訪れた来場者に大変好評だった鉋削り体験にしても、素人がそれなりに上手に削れるようにするには刃の研ぎから台の調整まで仕込みが大変だ」と、苦労を語っていただきました。

イベント初日の8日には、オープンクセレモニーに参加した小池都知事が、会場を視察。上棟式コーナーにも立ち寄り、片岡さんが板図(現場で板に描く建築平面図)を使って小池都知事に説明をする一幕もありました。